



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第38期● No.141 2011年9月発行

発行責任者／会長 中村 秀雄

編集責任者／PR委員長 竹内 良美

事務局／〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

長野白樺ライオンズクラブ

会長スローガン

学ぼうライオニズム

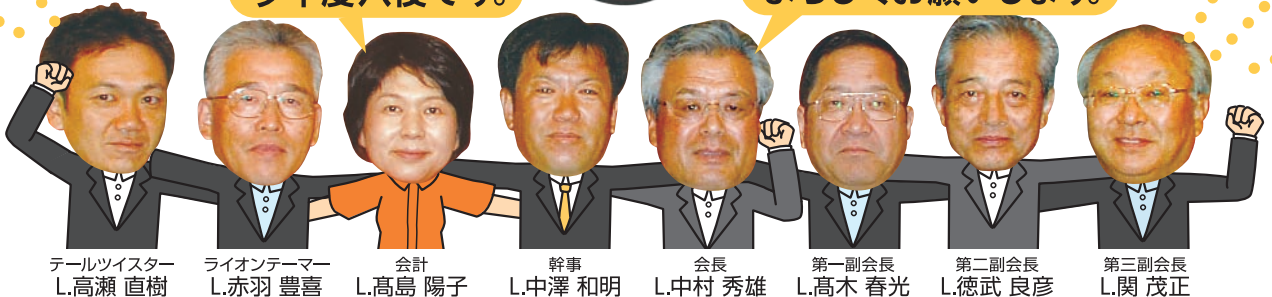
育てよう奉仕の心

重点活動

◆委員会主導のクラブ運営  
◆継続事業とアクティビティの◆例会出席率の向上 ◆会員増強と退会防止  
積極的な推進 ◆災害等に対する継続的な支援

今年度八役です。

よろしくお願いします。

テールツイスター  
L.高瀬 直樹ライオンテーマー  
L.赤羽 豊喜会計  
L.高島 陽子幹事  
L.中澤 和明会長  
L.中村 秀雄第一副会長  
L.高木 春光第二副会長  
L.徳武 良彦第三副会長  
L.関 茂正

会長 L.中村 秀雄

長野白樺ライオンズクラブは、1974年4月初代会長L. 柳原正之の「街を緑に住みよい環境 調和と前進」をスローガンに、チャーターメンバー58名で結成され本年で38年目となります。

柳原会長は、クラブ会報創刊号で「クラブ運営にあたっては、ともすれば陥りやすい表面上の形式にとらわれることのないよう、ライオニズムの精神を充分に自覚してまいりたいと思います。そして活発な委員会活動を通し、全会員がクラブの運営に直接参加するという意識の昂揚に務め、例会によって会員相互の理解と融和を益々深めてまいりたいと考えます」と、述べておられます。

時代が変わり人も変わりました。しかし、We Serveの精神は今も変わりありません。私は創立40周年を2年後に控え、今一度クラブ結成時の原点に戻り、ライオ

ニズムを学び、考え、奉仕できる喜びを感じながら会員の皆様と一緒に奉仕活動を行って参りたいと思っています。

東日本大震災が三陸沖を震源に発生し、多くの死者・行方不明者が出、世界中から災害復旧に向けた多くの支援が寄せられております。

今年度は、国民の生活・経済・環境が大変厳しい中でスタートいたします。会員の皆様のご理解とご協力により一生懸命職務を全うしてまいりますので、なにとぞ温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。



2011年7月13日第一例会

幹事 L.中澤 和明

この度、幹事を仰せつかりました、中澤和明です。

幹事は、常に謙虚な気持ちで笑顔を忘れず、会員相互の融和を図り、明るく楽しいクラブ運営と地域社会に対するライオニズムの高揚に精進すべき事を忘れず、『学ぼうライオニズム・育てよう奉仕の心』をスローガンに掲げられた、会長L.中村秀雄のもと、一年間全力で務めさせていただきます。

このような役職を与えていただきました事、心より感謝申し上げますと共に、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

会計 L.高島 陽子

中村会長のもと会計を仰せつかりました。伝統ある「長野白樺ライオンズクラブ」は規模も大きく、若輩で未熟な私にとって重責であります。緊張感を忘れず、誠心誠意取り組んで参ります。

今期の会長スローガン「学ぼうライオニズム・育てよう奉仕の心」を、自らに常に問いかけ、歴史を知る先輩に学び、教えを頂くことの繰り返しの一年間となりそうです。会計の立場を自覚しつつ、役割の可能性を見出しながら、皆様とともに行動し、課題に対しては一生懸命に、一つひとつ形にしていけることを大切にします。

どうぞよろしくお願い致します。

## 7/16 「共生の森 2000」を育てる会 第1回管理作業に参加

事業福祉委員長 L.宮下 芳一



7月16日(土)に「共生の森2000」(飯山市)第1回管理作業が朝から30度を超す中、2時間の作業が行われました。

当クラブからはL.赤羽豊喜と2名で参加。総勢33名でさくらの木の下草刈と杉の下枝伐採の作業をしました。さくらの木は立派に育ち、春には綺麗な花が楽しめる公園に整備されております。また、その下にある杉はまだまだ管理(間伐や下枝伐採)が必要だと感じました。

当日は、大変暑かったので森からの湧き水が大変冷たくて何杯も飲みました。また、帰りには長峰温泉にて入浴をして汗を流して帰って来ました。

週末の昼間良い時間を過ごせたなあ~と感じました。



## 7/27 みんなの笑顔で暑さを吹き飛ばそう!

### 家族合同納涼例会

会員厚生委員長 L.岡宮 清吉

梅雨も上がって夏本番となり暑い日が続いている7月27日、家族合同納涼例会が、お客様に2R3Zゾーン・チェアパーソンL.高橋均(長野篠ノ井LC)、長野みすずライオンズクラブ会長L.松野是邦、幹事L.伊倉順治(会計L.松下茂都合により欠席)をお迎えして開催されました。

当クラブの参加者は、L.51名・LL.15名・レオ10名で、アトラクションとして、汐入規予・サンズクラブによるジャズ演奏があり、恒例のビンゴゲームも行われ大変盛り上がりしました。またLL、レオへプレゼントが渡され、とてもいい笑顔でした。

L.高橋均による「ライオンズローア」L.竹内良美のソングリーダーによる「また会う日まで」などを行い、皆様のご協力により親睦を深めることができました。



2R3Zゾーン・チェアパーソン  
L.高橋 均



長野みすずライオンズクラブ  
会長 L.松野 是邦



## 7/28 球技大会応援 子ども達の元気な声がひびいて……

幹事 L.中澤 和明



当クラブが長年にわたって支援している「長野県児童福祉施設連盟東北信支部児童球技大会」が、7月28日(木)須坂北部体育館とグラウンドで開催され、中村会長以下大勢が応援に駆けつけました。

この時期に行われる恒例の大会で、卓球と野球の2つの競技で争われます。今年も暑い中熱戦が繰り広げられました。



# 愛は地球を救う 24時間<sub>テレビ</sub> アクティビティ報告

## 7/30<sup>土</sup> 第14回 チャリティー食卓会

事業福祉委員長 L.宮下 芳一



当クラブ主催で14回目を迎えた日本テレビ系列24時間テレビ第34回「愛は地球を救う」の協賛で「チャリティー食卓会」を長野アークスホールにて7月30日(土)に開催しました。

長野県内の福祉施設17カ所から117名の方々をご招待し、市内屈指の一流調理師の方が調理したお料理を堪能していただきました。

当日は小雨が降り、真夏としては過ごし易い気温で、当クラブメンバーとライオンレディ合計43名がおそろいのTシャツを着て会場設営し、食卓会では配膳のお手伝いをしました。

食卓会の締めくくりには、参加者を代表して5名の方からお礼の言葉もあり、大変喜んでいただきました。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。

なお、この模様は8月21日(日)「24時間テレビ」のテレビ信州ローカル枠で、当クラブのチャリティー募金の贈呈とともに放映されました。



## 8/21<sup>日</sup>

## 献血アクティビティ報告

保健福祉委員長 L.高橋 ひろ子

毎年恒例となりました、テレビ信州24時間テレビでの長野白樺ライオンズクラブ献血アクティビティが、今年も8月21日(日)若里公園にて実施されました。

今年は例年になく寒い悪天候の中での活動でしたが、クラブ員の熱心な呼びかけで、大勢の皆様に献血のご協力をいただきました。

受付者は114人、医師による診察で認められた献血者が86人で、400mlの献血をお願いしたところ、全員にご理解をいただき合計34,400mlになりました。

保健福祉委員での献血アクティビティも一年間これからですが、クラブ会員皆様のご協力を今後とも宜しくお願い致します。

日本赤十字社の『安全な血液を安定的に供給する』方針に基づき献血を推進していきたいと思います。

## 薬物乱用防止運動 活動報告

(MDMA・麻薬・覚せい剤・大麻・シンナー等)

YCE・青少年指導・レオ委員長 L.野村 文孝

8月21日(日)テレビ信州の協力を得て、24時間テレビ長野主会場である若里公園入り口で薬物乱用防止活動を実施しました。

企画内容は、厚生労働省の協力により「移動体験車(大型バス)」を設置し「ダメ。ゼッタイ。」のチラシを配布し体験車内の見学学習です。

当日は猛暑から一転、気温が10度近く下がり肌寒さを感じるとともに、今にも雨が降ってきそうな曇天模様でしたが、家族連れを中心に大勢の市民が来場し500余名の皆様にアピールすることができました。

また薬物乱用防止教育講師に認定されている当クラブ員の積極的な説明により、日頃耳慣れない「薬物乱用防止」を大勢の市民にアピールできたことは実のあるアクティビティでした。



## 9/10 総勢 170 余名が心あわせてアクティビティ

### 第13回「エコロジー大作戦・地附山公園クリーン作戦」活動報告

YCE・青少年指導・レオ委員長 L.野村 文孝



9月10日(土)「エコロジー大作戦・地附山公園クリーン作戦」をNPO法人長野市環境緑化協力会の協力を頂き実施しました。当日は気温30度を超える残暑の中、長野県児童福祉施設連盟東北信支部、日本ボーイスカウト長野県連盟長野第15団から児童88名、引率者40名そして白樺LCよりL37名、LL7名の総勢170余名でのアクティビティです。

午前10時開会式の後、森の間伐作業です。事前に指示された太さ5cm前後の木々を手鋸で数人が協力し合い次々と伐採していきます。数分で汗だくになりましたが、約1時間の作業で鬱蒼とした森が



見通しの良い森になりました。次に公園広場にアゲハチョウが好む木を20本植樹し作業が終了しました。

昼食は持参のおにぎりやLLが作ってくれた豚汁です。青空の下での食事は美味しさも格別だったと思います。



午後は地附山頂上まで往復40分のトレッキングを実施し全日程終了しました。



今年は3.11の東日本大震災そして一週間前の近畿地方台風災害と日本列島に自然の猛威が襲いかかりました。地附山公園は昭和60年に発生した地附山地すべり跡地(面積25ha)のうち約6.3haを整備したものです。今回参加した児童には当時のハゲ山は知る由もありませんが、25年の歳月をかけた地道な努力で自然環境を取り戻すことが出来たことを知ったと思います。これから数十年をかけて大震災、大災害から日本を復活するよう前進してもらいたいと思うアクティビティでした。

## ゲストスピーカー

8/10 第一例会

ゲストスピーカー 「こてつ」様 L.竹内 良美

群馬出身の北村さんと松本出身の河合さんが、芸能学校を卒業と同時にコンビを組まれて『こてつ』でデビューしたそうです。

「皆憧れて芸人になりますが、金銭的には非常に厳しくて、たまにライブが入ってもギャラは2人で500円、いま芸人が何千人といえるが1万円以上稼ぐのは20～30人しかいないのが現実」とのこと。

「最近、ゆうがたGet!という番組が縁で信州観光大使に任命され、ありがたく一生懸命頑張っています。貧乏だが色々な処に行き、自然に触れたり、色々な出会いがあり楽しい…」。

さすがお笑い芸人、貧乏を売りながら非常に明るい雰囲気を作り出し、楽しませてくれました。



9/14 第一例会

帰国報告(挨拶要旨) YCE派遣生 信州大学教育学部 太田 理沙様

長野白樺ライオンズクラブよりYCE派遣生としてフィンランドに行きました。10日間のキャンプでは多くの国の人と交流してきましたが、英語力の実力不足を実感しました。

日本からの東日本大震災のニュースは現地では予想していたより大きな反響でした。これからの復興に私たち若者が貢献したいことを伝えました。改めて震災のことを前向きに伝えることが今回の派遣の意義であったと感じました。

貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

(帰国報告書はライオン信濃第2号で紹介される予定です)

